

4月記者懇談会

平成28年4月25日
午前11時 203会議室

出席者：信濃毎日新聞、みのわ新聞、伊那ケーブルテレビ
事務局：三井室長、清水

町長月間予定【総務課 有賀秘書】

スケジュール確認

発表項目

子ども相談室について【子ども未来課 子ども相談室 小林係長】

4月1日子ども未来課内に子ども相談室を開設した。

Q. 効果は。

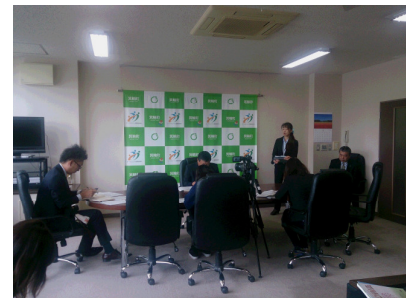
A. 電話による問合せあり、感触としてはよい。他市町村にない妊婦の相談があることが特徴。今後、別紙チラシ等で周知する。

Q. 体制は

A. 5人。相談員は訪問に出ることがあるので、相談は事前に連絡をいただくとスムーズ。

Q. どんな質問か。

A. 育児相談で、ごはんを食べない 落ち着きがない 義務教育を終えたが今後どうしたらよいか など



行事予定（担当課PR分）

第6回花街道まつりについて【信州みのわ花街道推進協議会 唐澤会長】

見ごろを迎え観光バスや県外ナンバーの車も多くみられる。また、ウォーキングをする人の姿もある。祭り当日まで花が持つ心配だが、多くの方に来ていただきたい。

- ・日時 5月1日（日）
- ・主会場 上古田公民館前庭



子どもの日ふれあい博物館について【町郷土博物館 柴係長】

毎年恒例のイベント。当日は無料開放をするほか、電気機関車保存会の協力をいただき、乗車体験を行う。多くの方のご来館を。

箕輪町安全・安心の日の集い2016について【総務課 小田切係長】

H29年の再認証に向けて5月12日箕輪町安全・安心の日にイベントを開催。

町民の意見を聴く機会なのでワークショップを開催し、全体会を行う。今年は新たにアトラクションとして寸劇を20分披露する。事前申込は不要なので多くの方の参加をお願いしたい。

- ・日時 5月12日（木）午後6時～8時
- ・場所 町文化センター、地域交流センター

『交通死亡事故多発非常事態宣言』の発令について【総務課 小田切係長】

今年に入り3件の交通死亡事故が起き、4月7日交通死亡事故多発非常事態宣言を発令した。緊急対策案として高齢者が犠牲になっているので、「箕」の交換者へ啓発チラシを配布。新聞店、牛乳配達等早朝から動く業者へ夜光反射材の着用を要請。高齢者の多くは夜光反射材を持っているが、利用していないので無償配布検討中。詳細は別紙のとおり。

広報トピックス 広報みのわ5月号記事紹介

- ・広報がリニューアルすることについて紹介
- ・同封物として第5次振興計画ダイジェスト版を全戸配布する他、窓口で配布する。
町づくりに興味を持ってもらうため、ダイジェスト版を作成した。本編より簡単に概要や思いが伝わるような内容になっている。

町長コメント

新年度がスタートした。人口減少が本格化している。何とか止めなくてはならない。18年ぶりに25,000人を割った。昨年の国勢調査の結果から25,000人を割ることはないと思っただが、あっさり割ってしまった。職員全体が危機感を持って取組を。

生産年齢人口が大きく減っている。また、20代前半の女性が東京へ転出している。働く場や子育てに力点を置く必要がある。昨年度の出生数183人と200人を切った。想定はしていたが180人台前半とは思わなかった。4月の転出を反映させると0歳児が170人台しかない。政策の幅を広げないといけない。具体的に転入補助や、一定の出生に奨励、補助を検討する必要があるが、もう少し議論を深めたい。

また、魅力的な町づくりがされているか考えなければならない。女性が進学した後、U

ターンをする政策を練り直したい。人口ビジョンの見直しを含め考える。

熊本地震は想定を超えるものであった。公共建築物の倒壊により対策本部を置けない自治体もある。公共施設の耐震化は状況をみながら考える。義援金について、5月臨時議会で組んでいる。

交通事故は、高齢者が犠牲となっていることを重く受け止めている。周知をいかにするか安協を中心に、これ以上事故をおこさないという気持ちで取組を。

次回 5月23日（月）午前11時から 203会議室

こども相談室

目的

核家族化・発達に課題を持つ子どもの増加 等により、より子育て支援が必要となっています。子どもに関わる相談窓口の一本化をはかることで保護者の利便性を高め、気軽に相談できる場を提供します。

また、支援を必要としている親子に対し、保健師・家庭相談員・発達支援専門員・教育相談員がチームを組み、情報共有・対策を講じ、継続的な支援をしていきます。

虐待対応の窓口としても機能します。

年代によって変化していく様々な悩みに対応し、妊娠期から子育て、教育・・・といった切れ目のない支援を行います。

対象 妊婦から 20 歳までの子どもと保護者

内容 子どもに関わる相談すべて

場所 箕輪町役場 子ども未来課内（6 番窓口）

電話 0265-79-0007（直通）

時間 月～金曜日 午前 8 時 30 分～午後 5 時

職員体制と役割

職員	主な年代	
保健師	妊婦から 20 歳	妊娠届出書受理 妊婦相談・育児相談 家庭相談
家庭相談員	妊婦から 20 歳	家庭相談 虐待相談
発達支援専門員（保育士）	幼児	主に幼児期の発達相談 保育士の資質向上への支援
教育相談員	学童期	教育相談 不登校児支援

子どもの育ち・発達・親子関係・しつけの事・保育園や学校の集団生活の事・いじめ・不登校・虐待 など なんでもご相談ください。

箕輪町

こども相談室

こども相談室は、子どもに関する相談をお受けしています。
妊婦から20歳までの子どもとその保護者を対象に、年代によって
変わる様々な悩みに対応します。まずはご相談ください。

育児を
楽しめない

子どもをかわいい
と思えない

子育てのいろいろな
情報が知りたい

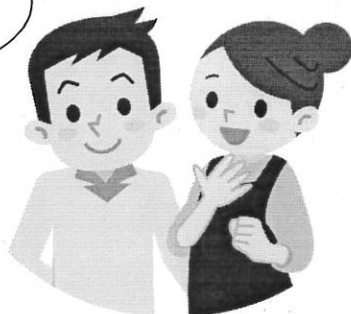
私の子育て これ
でいいのかな？

子どもが
言うこときかない

お友達とうまく
つき合えない

ことばが少ない
ような気がする

学校に行きたが
らない



小さな相談が、大切な相談です。

ご相談は お気軽に お早めに

子どもの育ち・発達・親子関係・しつけ・保育園や学校の集団生活・
いじめ・不登校・虐待 などのご相談は・・・

匿名OK

秘密は
守ります

箕輪町役場 (6番窓口)

月～金曜日 8:30～17:00

こども相談室 (0265) 79-0007

保健師・家庭相談員・発達支援専門員(保育士)・教育相談員が
内容に応じて、相談をお受けします。

～春爛漫 花街道を歩く小さな旅～

信州
みのわ
花街道



第6回 花街道まつり

平成19年に設立された日本風景街道 信州みのわ花街道推進協議会では、県道与地・辰野線沿線の景観整備と地域活性化を目指し「花もも」「チューリップ」「すいせん」等の植栽を行ってきました。

当協議会の活動を皆さまに知って頂くこととあわせ、来訪者との交流を図る目的で、今回で6回目となる「花街道まつり」を開催いたします。

当日は、「自分たちのできる範囲での最高のおもてなし」として、花街道ウォーキングイベントや地元物産の販売、とん汁や湯茶のサービスなどを実施します。また、話題のゆるキャラも登場して皆様をお迎えします。ご家族、お友達をお誘いのうえお出かけください!!

開催日時

5月1日 日
午前9時～午後2時 ※小雨決行

楽しい
イベントが
いっぱい!!

- ウォーキングイベント
- パカパカ塾ポニー乗馬体験
- 地元物産品等の販売や
とん汁・甘酒の無料配布
- ^{のだて}野点の実演
- 話題のゆるキャラがお出迎え
- ウッドチップの実演・無償配布

主会場

箕輪町上古田公民館前庭

※お車でお越しの場合は、会場周辺駐車場をご利用ください。
(西小学校・上古田保育園・西部ふれあいサロン)

主催：日本風景街道認定 信州みのわ花街道推進協議会
問合せ先：信州みのわ花街道推進協議会 ☎0265-79-2784





報道機関各位

「春のふれあい博物館」の開催について

表題の件について、下記のとおり開催いたしますのでお知らせします。

- | | |
|------|---|
| 1 目的 | 箕輪町郷土博物館では、誰もが気軽に博物館に足を運んでいただけるよう、ふれあい博物館事業を実施します。「春のふれあい博物館」は、5月5日の子どもの日にあわせて、子供向けの楽しいイベントを実施します。 |
| 2 日時 | 平成28年5月5日（木・祝） 午前9時～午後4時 |
| 3 場所 | 箕輪町郷土博物館 |
| 4 内容 | <ul style="list-style-type: none">・博物館無料開館・電気機関車 ED19 の内部公開・飯田線ジオラマ運転体験・飯田線すごろく・オリジナルペーパークラフトプレゼント（小学生以下対象）・鉄道関係資料展示 |
| 5 対象 | 一般（小さなお子さんでもお気軽にお越しください） |

添付資料 有 無

教育委員会 箕輪町郷土博物館
(館長) 唐澤 勝浩 (担当) 井澤 はずき
電話：0265-79-4860 (直通)
FAX：0265-79-4860
E-mail：shougai@town.minowa.nagano.jp





箕輪町



安全安心の日の集い 2016

セーフコミュニティ国際認証を取得した5月12日は「箕輪町安全安心の日」です。
安全安心なまちづくりを目指し、皆でいっしょに考えてみませんか？

開催日時 平成28年5月12日(木) 午後6時から午後8時まで
開催場所 箕輪町 文化センター、地域交流センター
お問い合わせ先 箕輪町 総務課 セーフコミュニティ推進室 TEL 79-3111

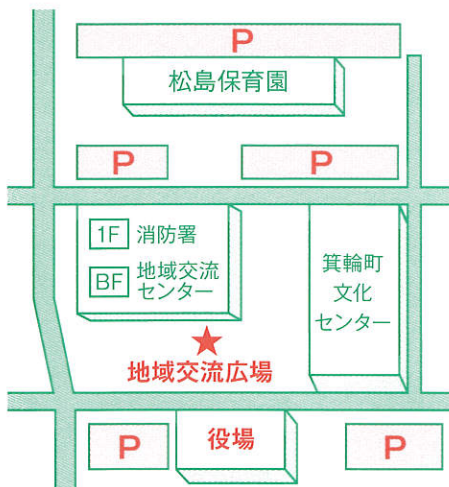
事前
申し込みは
不要です

アトラクション 18:00~18:30 寸劇「地域活動 女性パワーで道開く」会場:大ホール
第1部 分科会 18:30~19:30 ~テーマごとに話し合おう!~

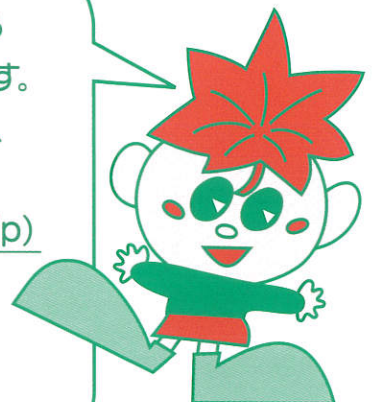
テーマ1	~高齢者の「交通事故」どうすれば減るの?~	会場:文化センター 研修室5、6
テーマ2	~高齢者の「地域での支え合い」どうするの?~	会場:文化センター 学習室1、2
テーマ3	~子どもの見守りを地域で進めるには?~	会場:文化センター 研修室1、2
テーマ4	~備えてますか?あなたを救う「命のカプセル」~	会場:交流センター 交流室1、2
テーマ5	~「悩んでいる人」に寄り添う~	会場:交流センター 研修室A、B

第2部 全体会 19:30~20:00 ~話し合ったことをまとめてみよう!~ 会場:大ホール

プログラム1	分科会報告		
プログラム2	講評	日本セーフコミュニティ推進機構	白石陽子 代表理事
プログラム3	挨拶	箕輪町セーフコミュニティ推進協議会	会長 箕輪町長 白鳥政徳



分科会で話し合うテーマ1~5に対する
ご意見については、事前にも募集します。
ご意見のある方は、FAX (79-0230)、
又はメール
(soumu@town.minowa.nagano.jp)
により事務局(総務課 セーフコミュ
ニティ推進室)までお寄せください。
お待ちしております!



主催 / 箕輪町セーフコミュニティ推進協議会

平成 28 年 4 月 25 日

総務課 セーフコミュニティ推進室

『交通死亡事故多発非常事態宣言』の発令及びその後の対策について

1 交通死亡事故の発生状況

(1) 概要

箕輪町における交通事故は、毎年減少傾向であったが

平成 27 年は、

死亡事故 1 件 (前年比+1 件)

人身事故 95 件 (前年比+19 件)

傷者 110 人 (前年比+13 人)

と増加に転じた。

本年に入ってから 4 月 21 日現在で、

人身事故 21 件 (前年比-15 件) $\Delta 41.7\%$

傷者 22 人 (前年比-20 人) $\Delta 47.6\%$

と減少しているものの、死亡事故はすでに 3 件発生し懸念される状況にある。

(2) 死亡事故

本年発生した死亡事故は、全て高齢者が犠牲になっており、主要地方道での横断中や駐車場での歩行中である。

ア 1 件目

・日時 平成 28 年 1 月 14 日 (木) 午後 1 時 20 分頃

・場所 主要地方道：伊那辰野停車場線 北小河内地籍

・状況 横断中の高齢者 (77 才女性) が、トラック (44 歳男性運転) にはねられ死亡。

イ 2 件目

・日時 平成 28 年 3 月 27 日 (日) 午前 11 時 35 分頃

・場所 イオン駐車場

・状況 歩行中の高齢者 (73 才男性) が、普通車 (69 歳女性運転) にはねられ死亡

ウ 3 件目

・日時 平成 28 年 4 月 7 日 (木) 午前 4 時 45 分頃

・場所 主要地方道：伊那箕輪線 (春日街道)

・状況 新聞配達中の高齢者 (73 才男性) が、徒歩で道路横断中に、軽乗用車 (20 歳男性運転) にはねられ死亡。

2 緊急対策

(1) 伊那警察署の対応

伊那警察署は、死亡事故発生に伴う緊急対策として、4 月 8 日 (金) から 10 日 (日) までの 3 日間、緊急対策として箕輪町内におけるパトカー警戒を実施した。

(2) 箕輪町の緊急対策案

ア 交通死亡事故多発非常事態宣言の発令（平成 28 年 4 月 7 日）

箕輪町交通安全条例第 11 条（非常事態宣言）に基づき、別添非常事態宣言を発令

箕輪町交通安全条例
（非常事態宣言）
第 11 条 町長は、前条の規定による交通死亡事故等の発生に対し、総合的判断に基づいて「交通死亡事故多発非常事態宣言」を発令することができる。

イ 高齢者事故防止の広報啓発

いずれも、高齢者が歩行中に犠牲となっており、歩行者、運転者双方の安全確認が不足していることから、町ホームページ、もみじちゃんメール、音声告知放送、広報車巡回マスコミ広報等を実施。

- ① 広報「みのわの実」5月号に「交通死亡事故多発非常事態宣言」について掲載⇒手配済
- ② 広報配布時に非常事態宣言文を載せた「緊急号外」と称したチラシを全戸配布⇒手配済
- ③ 「箕」交換者（1,300 人予測）に交通安全啓発チラシを配布⇒配布中

ウ 緊急のセーフコミュニティ交通安全対策委員会開催

4 月 12 日午後 1 時 30 分から、緊急の委員会開催により対応策を検討した。

- ① 県道 伊那箕輪線（春日街道）の 2 箇所に交通安全啓発桃太郎旗の集中掲出⇒実施済
- ② 新聞店、牛乳配達店等早朝から動く事業者に夜光反射材の着用を要請⇒要請済
- ③ 事故多発箇所へ「かかし作戦」（警察官や安協の制服をイメージさせるかかしを掲出）
⇒設置箇所等について検討中
- ④ 長寿クラブを通じて、夜光反射材の着用を推進⇒総会、観桜会を通じて啓発中
- ⑤ 町交通安全協会による街頭指導日の増強の検討⇒これから検討

エ 死亡事故現地診断、検討会開催

4 月 21 日に実施。伊那警察署長はじめ関係者 17 人参加。対応策を検討。

- ① スピード抑制させるためのドット線の設置⇒これから伊那建設事務所に依頼予定
- ② 県道伊那箕輪線（春日街道）で速度取締の実施を検討⇒取締箇所の選定中
- ③ 事業所への普及啓発⇒安全運転管理者箕輪部会から会員 80 事業所に「安全運転の徹底について（お願い）」文を配布依頼済
- ④ 交通安全講和など聞く機会が少ない小規模事業所に対し機会の提供⇒実施法検討中
- ⑤ 夜光反射材の活用推進⇒SCマーク入り夜光反射バンドの無償配布検討中

(3) 県の対応

4/8～17 までの 10 日間、県内に「交通死亡事故多発警報」を発令。4/11 に上伊那地方事務所長から町長あてに広報啓発活動の強化依頼あり。4/15(金)午後 3 時から春日街道の松島北信号機付近にて交通指導所（人波作戦）を開設済。（安協役員、緑十字役員、SC交通安全対策委員等 22 人参加）

緊急号外

箕輪町内で交通死亡事故が多発 非常事態宣言発令！

箕輪町では本年に入り、すでに3人の方が交通事故によりお亡くなりになりました。

このような事態が続くと、町民の皆様の日常生活に危険と脅威を与えることになり、極めて憂慮すべき状態です。

基本的な交通ルール・マナーを守り、安全・安心な箕輪町にしましょう！

～油断する場所だからこそ、

より一層の安全確認を～

箕輪町交通安全推進協議会 箕輪町交通安全協会

箕輪町セーフコミュニティ推進協議会

交通死亡事故多発非常事態宣言

箕輪町では本年3件の交通死亡事故が発生する極めて憂慮すべき事態にあります。

交通死亡事故の形態は、県道を横断中にはねられたり、大型店の駐車場の中ではねられたりと、いずれも町内にお住まいの高齢者の方が交通事故に遭われています。

この異常な事態を重く受け止め、町内からこれ以上交通事故による犠牲者を出さないために、家庭、地域、職場等で交通安全意識を高め、交通ルールを守って安全な行動を徹底しましょう。

全ての町民が安全で安心して暮らせる地域社会であるセーフコミュニティを実現するよう、本日ここに、箕輪町交通安全条例に基づき、『交通死亡事故多発非常事態』を宣言し、交通死亡事故抑止のための緊急対策を実施します。

皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成28年4月7日



箕輪町長 白鳥 政徳